

業 務 の 状 況

月 日	概 要
1. 25	すり身レポートNo. 239
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平23年12月分）（水産庁）
2. 5	第1回 合同役員会開催通知（役員）
2. 15	平成23年度決算会計監査 （諸帳簿類正確且つ適正であると認められた。朝倉、市川監事）
15	第1回合同役員会開催
17	第48回通常総会開催通知
24	すり身レポートNo. 240
24	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年1月分）（水産庁）
28	第48回通常総会開催 平成23年度事業報告、収支決算案及び平成24年度事業計画、収支予算案等提出案件 審議、原案どおり可決決定。引き続き、任期満了に伴う役員の選任が行われ、被 選任者はその就任を承諾した。（本会会議室） 理事 北上誠一（理事長） 笹谷剛 中山宗基 宮川忠 善家勉 安藤嘉生 監事 朝倉一好 市川紀明
3. 12	平成23年度業務及び財産状況報告の届出（水産庁加工流通課）
20	通常総会開催結果報告（賛助会員）
26	すり身レポートNo. 241
26	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年2月分）（水産庁）
4. 24	役員変更の届出（水産庁加工流通課）
25	すり身レポートNo. 242
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年3月分）（水産庁）
5. 25	すり身レポートNo. 243
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年4月分）（水産庁）

月 日	概 要
6. 25	すり身レポートNo. 244
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年5月分）（水産庁）
7. 25	すり身レポートNo. 245
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年6月分）（水産庁）
26	「北海道機船漁業地域プロジェクト会議（道機船連）」出席（札幌市）
8. 24	すり身レポートNo. 246
24	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年7月分）（水産庁）
9. 25	すり身レポートNo. 247
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年8月分）（水産庁）
10. 10	「すり身関係統計諸資料」作成、配布（会員、関係団体）
25	すり身レポートNo. 248
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年9月分）（水産庁）
11. 26	すり身レポートNo. 249
26	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年10月分）（水産庁）
12. 25	すり身レポートNo. 250
25	すり身の生産・出荷・販売等状況報告書（平24年11月分）（水産庁）
31	<p>会員報告による平成24年（1月～12月）の冷凍すり身の生産量は26,955トン（陸上26,245トン、洋上710トン）で前年比107%（陸上108%、洋上77%、1,668トン減）と集計された。</p> <p>【平成23年（1月～12月）の冷凍すり身の生産量は25,287トン（陸上 24,360トン、洋上927トン）で前年比90%（陸上90%、洋上103%、2,782トン減）】</p>

技術研究所事業の概況

本会技術研究所は、重点事業として会員からの依頼による品質検査業務を実施している。検査した製品は59検体であった。その品種内訳はスケトウダラ2級が44検体、ついでホッケすり身が5検体、サケすり身が2検体、コマイ落とし身が2検体、チキンミンチが6検体の構成であった。

また、技術研究所は、会員および会員外の依頼による細菌検査（650検体）や成分分析および会員依頼の研究を行った。

収 支 計 算 書

平成24年1月1日から平成24年12月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会員負担金	700,000	700,000	0	
賛助会費	540,000	540,000	0	
すり身分析料	6,500,000	5,841,425	658,575	
事務委託費	1,000,000	1,000,000	0	
受取利息	0	319	△ 319	
雑収入	1,200,000	1,200,000	0	
事業活動収入計	9,940,000	9,281,744	658,256	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
研究所事業費	5,000,000	4,753,844	246,156	
広報事業費	500,000	251,201	248,799	
研究所賃借料	600,000	600,000	0	
負担金	500,000	461,000	39,000	
事業費支出計	6,600,000	6,066,045	533,955	
② 管理費支出				
役員報酬	3,000,000	3,000,000	0	
通信費	10,000	0	10,000	
会議費	10,000	0	10,000	
消耗品費	10,000	1,500	8,500	
図書費	10,000	0	10,000	
公租公課	80,000	81,400	△ 1,400	
印刷費	5,000	0	5,000	
保険料	6,000	5,460	540	
寄付慶弔費	50,000	20,000	30,000	
雑費	159,000	54,420	104,580	
管理費支出計	3,340,000	3,162,780	177,220	
事業活動支出計	9,940,000	9,228,825	711,175	
事業活動収支差額	0	52,919	△ 52,919	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	52,919	△ 52,919	
前期繰越収支差額	4,050,868	4,050,868	0	
次期繰越収支差額	4,050,868	4,103,787	△ 52,919	

正味財産増減計算書

平成24年1月1日から平成24年12月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部額			
(1) 経常収益			
会員負担金	700,000	700,000	0
賛助会費	540,000	660,000	△ 120,000
すり身分析料	5,841,425	7,701,300	△ 1,859,875
事務委託費	1,000,000	1,000,000	0
受取利息	319	304	15
雑収入	1,200,000	1,363,000	△ 163,000
経常収益計	9,281,744	11,424,604	△ 2,142,860
(2) 経常費用			
① 事業費			
研究所事業費	4,753,844	4,849,788	△ 95,944
広報事業費	251,201	293,546	△ 42,345
研究所賃借料	600,000	0	600,000
負担金	461,000	461,000	0
事業費計	6,066,045	5,604,334	461,711
② 管理費			
役員報酬	3,000,000	3,000,000	0
通信費	0	0	0
会議費	0	0	0
消耗品費	1,500	0	1,500
図書費	0	12,000	△ 12,000
公租公課	81,400	80,000	1,400
印刷費	0	0	0
保険料	5,460	5,460	0
寄付慶弔費	20,000	42,600	△ 22,600
事務所賃借料	0	600,000	△ 600,000
雑費	54,420	25,125	29,295
減価償却費	10,663	38,027	△ 27,364
管理費計	3,173,443	3,803,212	△ 629,769
経常費用計	9,239,488	9,407,546	△ 168,058
当期経常増減額	42,256	2,017,058	△ 1,974,802
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却収入	0	0	0
運営資金受取	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却	0	281,946	△ 281,946
運営資金取り崩し	0	0	0
経常外費用計	0	281,946	△ 281,946
当期経常外増減額	0	△ 281,946	281,946
当期一般正味財産増減額	42,256	1,735,112	△ 1,692,856
一般正味財産期首残高	4,342,804	2,607,692	1,735,112
一般正味財産期末残高	4,385,060	4,342,804	42,256
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,385,060	4,342,804	42,256

貸借対照表

平成24年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	158,009	27,561	130,448
普通預金	2,517,674	2,654,712	△ 137,038
未収入金	1,524,000	1,462,000	62,000
流動資産合計	4,199,683	4,144,273	55,410
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) その他の固定資産			
備 品	21,093	27,016	△ 5,923
機 械	0	0	0
装 置	14,767	19,507	△ 4,740
附属設備	0	0	0
電話加入権	245,413	245,413	0
運営資金積立金	0	0	0
その他の固定資産合計	281,273	291,936	△ 10,663
固定資産合計	281,273	291,936	△ 10,663
資産合計	4,480,956	4,436,209	44,747
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	0	0	0
納付預り金	65,402	63,301	2,101
諸税預り金	21,800	21,410	390
雇用保険預り金	8,694	8,694	0
流動負債合計	95,896	93,405	2,491
負債合計	95,896	93,405	2,491
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
正味財産合計	4,385,060	4,342,804	42,256
負債及び正味財産合計	4,480,956	4,436,209	44,747

財 産 目 録

平成24年12月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金手許有高	158,009		
普通預金 北海道銀行札幌駅前支店	2,361,368		
北洋銀行網走支店	156,306		
未収入金	1,524,000		
流動資産合計		4,199,683	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0		
(2) その他の固定資産			
備 品	21,093		
機 械	0		
装 置	14,767		
附属設備	0		
電話加入権	245,413		
その他の固定資産合計	281,273		
固定資産合計		281,273	
資産合計			4,480,956
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	0		
納付預り金 社会保険料・厚生年金	65,402		
諸税預り金 源泉所得税・住民税	21,800		
雇用保険預り金	8,694		
流動負債合計		95,896	
負債合計			95,896
正味財産			4,385,060

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、流動資産（現金預金、立替金、仮払金、未収入金）及び流動負債（預り金、未払金）を含める。

なお、前期末及び当期末残高は、注記2に記載のとおりである。

(2) 固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却は定率法による減価償却を実施した。注記3

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

(4) 財務諸表は「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に示された様式により作成している。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	27,561	158,009
預金	2,654,712	2,517,674
立替金	0	0
仮払金	0	0
未収入金	1,462,000	1,524,000
合 計	4,144,273	4,199,683
預り金	93,405	95,896
未払金	0	0
合 計	93,405	95,896
次期繰越収支差額	4,050,868	4,103,787

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期除却額	当期末残高
備品	3,669,977	3,648,884	0	21,093
機械	1,550,500	1,550,500	0	0
装置	474,000	459,233	0	14,767
附属設備	550,000	550,000	0	0
合 計	6,244,477	6,208,617	0	35,860

監 事 の 報 告 書

第49事業年度事業報告書および収支に関する計算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録等）は、前記のとおりであります。

平成25年2月18日

社団法人	全国すり身協会		
	理事長	北上	誠一
	理事	笹谷	剛
	同	中山	宗基
	同	宮川	忠
	同	善家	勉

理事から提出された前記各事項の調査を遂げ、正確且つ適正であることを認めます。

平成25年2月18日

社団法人	全国すり身協会		
	監事	朝倉	一好
		市川	紀明

平成25年度（第50事業年度）事業計画

冷凍すり身誕生から半世紀が過ぎ、その発明は、魚肉ねり製品の生産増をもたらした栄養素である動物性タンパク質を多くの国民に供給し健康増進の一翼を担ってきた。現在においても日本の食事に対する貢献は変わらず大きい。サカナ離れと云われている現在、水産庁は「魚の国のしあわせ」プロジェクトを進めており、その中の目玉にファストフィッシュ（魚などの水産物を誰もが手軽に、気軽においしく食べられるように工夫した商品）があり、まさに魚肉ねり製品そのものである。今後、魚肉ねり製品やすり身を原料とする製品の消費が増すように原料である冷凍すり身も色々な特徴をもったものに改良して提供しなければならない。原料魚がほぼ国内200海里内で漁獲される30万トン内外のスケトウダラとホッケに依存する中、国内産すり身の生産量は近年減少傾向にある。昨年は一昨年に比べてホッケの漁獲量がやや増加し、ホッケすり身の生産量が増加したが、依然資源の回復が待たれる。一方、本年度の米国スケトウダラTACは昨年の120万トンに比べて若干増加して125万トンと決まった。米国産冷凍すり身の生産に注視し、すり身価格の異常な変動を招かぬよう冷静な対応が肝要であろう。また、ロシアのスケトウダラ資源も豊富なことから、ロシアの動向も注目される。さらにスケトウダラそのものの国内からの輸出にも注視しなければならない。しかし、世界的には、魚需要が拡大しているため、国内への冷凍すり身供給の減少が危惧される。この減少する原料の中、資源保護と環境保護にもつながる歩留まり向上と消費者に喜ばれる味質の向上も合わせた製品を提供してゆかなければならない。食の安全・安心や食糧自給率に対する関心が高まっている現在、さらに水産物への関心が世界的に高まっている時代においては、自国水域の水産資源の有効活用と、その手段の継続維持は国家的に極めて重要な課題であろう。世界は貿易自由化へと向かっているが、すでに国際商品となった冷凍すり身についても内外にある諸問題に対し関係団体と一致協力し対応してゆく。さらに、漁業の存続を図る上で、水産加工の位置付けは極めて重要である。研究基盤を持つ組織として当協会は、関係研究機関の協力も得ながら研究を進めるよう努める。従って、昨年度に引き続き本年度も、協会の設立の目的に沿う事業を実施する。

（1）研究所事業

- ① 会員、会員外から依頼されるすり身や食品に関する成分・細菌検査等分析や開発依頼研究を積極的に受け入れる。
- ② 昨年度に引き続き、冷凍すり身の歩留まり向上と味質の向上を図れる製法の確立をめざし研究する。さらに視点を変えた種々魚類の魚肉利用方法の研究も行う。

（2）広報事業

- ① すり身に関する基礎資料及び関連情報の収集を行い、すり身レポート、すり身関係統計諸資料、すり身関連研究情報等を発行配布する。またホームページで情報発信する。

収 支 予 算 書

平成25年1月1日から平成25年12月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会員負担金	700,000	700,000	0	
賛助会費	540,000	540,000	0	
すり身分析料	3,000,000	6,500,000	△ 3,500,000	
事務委託費	1,000,000	1,000,000	0	
受取利息	0	0	0	
雑収入	1,200,000	1,200,000	0	
事業活動収入計	6,440,000	9,940,000	△ 3,500,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
研究所事業費	5,500,000	5,000,000	500,000	
広報事業費	500,000	500,000	0	
研究所賃借料	600,000	600,000	0	
負担金	500,000	500,000	0	
事業費支出計	7,100,000	6,600,000	500,000	
② 管理費支出				
役員報酬	3,000,000	3,000,000	0	
通信費	10,000	10,000	0	
会議費	10,000	10,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
図書費	10,000	10,000	0	
公租公課	80,000	80,000	0	
印刷費	5,000	5,000	0	
保険料	6,000	6,000	0	
寄付慶弔費	50,000	50,000	0	
雑費	262,787	159,000	103,787	
管理費支出計	3,443,787	3,340,000	103,787	
事業活動支出計	10,543,787	9,940,000	603,787	
事業活動収支差額	△ 4,103,787	0	△ 4,103,787	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 4,103,787	0	△ 4,103,787	
前期繰越収支差額	4,103,787	4,050,868	52,919	
次期繰越収支差額	0	4,050,868	△ 4,050,868	

(注) 1. 借入金の予定はない。

2. 債務負担はない。